

織田信長、危機一髪 信長の朽木越え



天下統一への道を邁進しながら、志半ば本能寺の変で倒れた織田信長。天正年間には、最強を誇った信長がその途上におちいった最大の危機、元亀争乱。元亀元年(1570)4月20日、織田信長の朝倉攻めに際して、同盟関係にあった浅井長政が離反し、朝倉方についたことに端を発します。

北は朝倉氏、湖北からは浅井氏に挟まれる形になった織田軍勢は丹後街道から近江に入り保坂(今津町)から朽木街道を抜けて京都に逃げ戻りました。

信長は途中、朽木領主・朽木元綱の手引きで、朽木城(後の朽木陣屋)に宿をとったと伝えられています。「信長の朽木越え」として知られる現地をゆっくり散策してみましょう。

モデルコースのWeb版
周辺スポット詳細



モデルコース

(所要目安:約3時間30分)

- 🕒 9:00 道の駅くつき新本陣
徒歩5分 ↓ 市場の町並み
徒歩10分 ↓ 朽木陣屋跡
徒歩25分 ↓ 11:00 旧秀隣寺庭園・興聖寺
徒歩15分 ↓ 12:30 道の駅くつき新本陣
- 📅 日曜日は朝市開催
- 🍽️ 道の駅併設のレストランや周辺にお食事処有り

1 道の駅くつき新本陣

高島市朽木市場777

旧領主・朽木氏の陣屋を現代風に復元し、朽木の数々の産物が揃う道の駅。名物の鯖寿司などを旅のおともにどうぞ。

TEL:0740-38-2398 / 定休:火曜日



2 市場の町並み

高島市朽木市場

城下町特有の道路の構造で軍事上意図的に作られた鍵曲かいまがりと呼ばれる屈曲が何箇所もあり、往古の古い町並みの面影を残します。

駐車場:無し



3 朽木陣屋跡

高島市朽木野尻478番地22

関ヶ原の戦い以後、徳川幕府の譜代大名格の待遇を受けた朽木氏の屋敷であり、かつ所領を治めるために設けた館跡です。敷地に御殿・侍所・剣術道場・馬場・倉庫など戦陣拠点としての諸施設が建っていたといわれています。

駐車場:有り / 併設の朽木資料館の見学は事前予約が必要です。(朽木資料館TEL:0740-36-1553)



4 旧秀隣寺庭園・興聖寺

高島市朽木岩瀬374

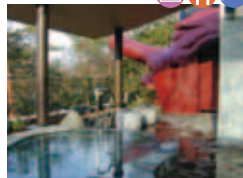
国の名勝に指定されている旧秀隣寺庭園は、興聖寺の境内に所在します。享禄元年(1528)に将軍足利義晴が、京都の兵乱を避け、朽木植綱を頼ってこの地に滞在します。その時、造営されたのが岩神館で、その館内に造られたのが、現在残る庭園(旧秀隣寺庭園)です。

TEL:0740-38-2103 / 駐車場:有り / 興聖寺の拝観料は300円



周辺スポット

グリーンパーク想い出の森 (温泉施設)
12~2月は火曜定休



丸八百貨店 (無料休憩所)
火・金曜定休・他不定休有



鯖寿司 みうら
不定休



宝牧場しぼりたて工房 (お菓子店)
水曜定休



宝牧場の焼肉宝亭
水曜定休



朽木旭屋
元日のみ休み



🛒 買い物 🍽️ 飲食 🏠 宿泊

お問合せ

(公社)びわ湖高島観光協会 (観光・宿泊など、全般)
高島市新旭町旭1-10-1 / TEL:0740-33-7101 / 定休:日曜

湖西夢ふるさとワイワイ倶楽部 (各種イベント・ガイドのお申込み)
TEL:090-4687-7589 (代表:阿部)

